

キャリア支援セミナー 2025/11/17

# 他の受験生と差別化する面接のヒケツ講座

～本選考も間近！準備は出来てる？～

国際教養学部 就職・キャリア支援室  
で、週一回面談担当している、  
キャリアコンサルタント  
馬渡 順一(まわたり じゅんいち)

**選考のあるインターンシップへ応募してみましたか？**

**オープンカンパニーやインターンシップで、何回くらい  
グループディスカッションなどの経験をしましたか？**

**無料の練習の場を逃すなんて、  
もったいない！！**



# 本日のメニュー

- ① 面接の心構え
- ② 面接の誤解
- ③ 面接の種類とポイント
- ④ 面接で差別化するには

# 本日のメニュー

- ① **面接の心構え**
- ② 面接の誤解
- ③ 面接の種類とポイント
- ④ 面接で差別化するには

# いつから本選考??

2024年 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 2025年 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月以降

※但し、「公務員」「教員」は異なります。

募集開始

- インターンシップ
- 採用選考
- 内々定出し

本選考  
スタート

徐々に本選考がスタートしてきている。  
年明けには、企業は一気に「本選考モード」へ。

**面接準備は必須の備え！**

# 就活が進んでいることは事実

すでに、「グループディスカッション」や「面接」を体験した人が出てきている(なんなら内定を持っている人も！)。



**対面**

## みなさんの準備は万端？

本番までの時間は、  
練習の大チャンス！！



**オンライン**

まだ時間はある。インターンシップや説明会に行ってみよう！

まずは、“心構え”から。

## 当たり前だけど、忘れがち

# 企業は営利団体！

- ① 儲けなければ、従業員に給料が払えない。
- ② 組織を大きくすることで、効率的に儲けられる。
- ③ 「誰かの役に立つ」ことで稼いでいる。

自社に貢献できそうになければ採用しない。

# だからこそ気をつけるべきは・・・

## 社内での仕事

上司・先輩  
同僚  
後輩・部下



COMPANY

## 交渉・商談

お客様  
関係会社  
様々な取引先



## 会議

他部署の人  
他社の人



家族  
学生時代の友人  
社外の知人



## その他

# だからこそ気をつけるべきは・・・

社内での仕事

上司・先輩  
同僚  
後輩

COMPANY

交渉・商談

お客様  
関係会社

取引先

様々な年齢や価値観の人と接する環境で、  
様々な作業や仕事に対応できるか。

会議

他部署の人  
他社の人

家族  
学生時代の友人  
社外の知人

自社の会社風土や仕事と照合できる話題でなければ、  
判断しようがない。“会社目線”で語れるか！

# 面接全体のポイント

## まず意識すること

**「第一印象！」**

自分なりに精一杯の・・・

※企業との相性もある。  
自分らしさを最大限発揮しよう！

- ✓ 明るく！
- ✓ 元気に！
- ✓ 清潔に！

説明会から選考まで、全てにおいて見られることは、

**「この会社に合いそうか」  
「社会人として頑張れそうか」**

そのため、面接結果は「企業との相性」で判定される場合も。



# わかりやすく伝える

## 「伝える」より「伝わる」を意識する

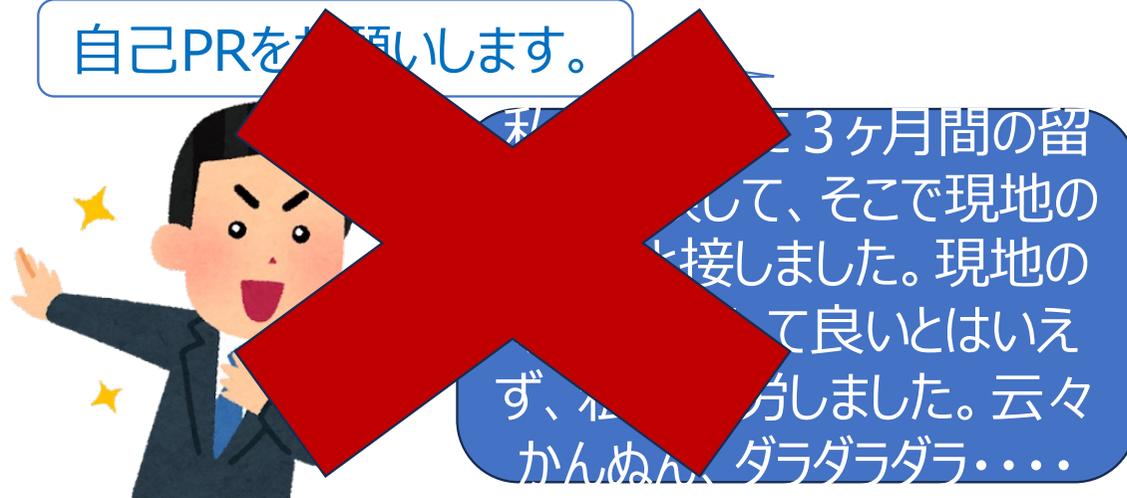
「伝える(自分本位)」のではなく、  
「伝わる(相手本位)」ことが大切。

**最重要ポイント「結論ファースト」**



自己PRをお願いします。

自己PRをお願いします。



私、3ヶ月間の留  
学をして、そこで現地の  
人と接しました。現地の  
文化は、とても良いとはいえ  
ず、私には合いませんでした。云々  
かんめん、ダラダラダラ……

私の強みは何事にも熱意を  
持って邁進できることです。  
2年時に3ヶ月間の留学を  
経験しました。そこで……



**何を話す予定なのかが最初に分  
ければ、この後の話が聞きやすい**

## 伝える努力をする

「淀みなく話すこと」や「難しい言い回し」を求めているわけではない！まずはこれからがんばろう。

- 丁寧に話す(ゆっくり)。
- 伝えようと努力する(しっかり)。
- 自分にできる精一杯(元気よく)。

**練習など準備をして、少しでもできることを増やそう！**

# 本日のメニュー

- ① 面接の心構え
- ② 面接の誤解**
- ③ 面接の種類とポイント
- ④ 面接で差別化するには

# 大きな誤解

「取り調べ」と思っていないですか？



企業も、「あなたと楽しく会話したい」。

(書類選考に通過して、あなたに興味を持つ企業が、)

**「お互いのことを知るための「会話」です！」**

# 面接で見ているもの

## 面接官が見ているもの

**「一緒に働きたいかどうか」**



面接を通じて、自社の仕事や環境に合うかどうかを見極めていく

### よくある誤解

- ① “**今できるかどうか**”を見ているわけではない
- ② “**流暢に話せること**”を見ているわけではない
- ③ “**あなたのやりたいこと**”だけを知りたいわけではない

## 面接の誤解①

面接は、

「今できるかどうか」を見ているわけではない

企業が見ているもの

→「伸びしろ」や「期待値」、「可能性」

学生に、「いきなりできる仕事」なんてあるとは思っていない。

得意なことや、物事に取り組む姿勢などから、将来性を見ていく。

学生時代の経験から読み解いていく



## よくある訴え

人に語れるエピソード  
なんてないよ・・・



こんなタイプもいます。

企業は“他者と比べてすごいこと”は求めている！



頑張ったこと、苦勞したこと、大変だったことなど、あくまで「**自分史上**」1位か2位でOK。

- ① 自分が経験した「特別な事」を「普通の事」と思っているだけの人
- ② 何もないと思い込んでいる人

→人と話すことで見えてくることも多い！

他者と比べない「自分らしさ」を考えよう。

## 面接の誤解②

面接は、  
「**流暢に話せること**」を見ているわけではない

企業が見ているもの

→「**誠意や意欲はあるか**」「**雰囲気は合うか**」

お互い、相性が合わないと不幸にしかない。“らしさ”が合うか

一方的に話す人や、会話が噛み合わない人はどう感じる？

面接のやり取りから多くが見えてくる。

## 面接の誤解

面接は、

「言いたいことを準備して、とにかく伝えきる」  
(そのためには履歴書を覚えなきゃ！)



「面接官と学生が会話する場」

仕事上、まず大切にされるのは「プレゼン力」ではなく「会話力」

**丸暗記、ではなく、自分の言葉で話すこと！**

## 面接の誤解③

面接は、

「あなたのやりたいこと」だけを知りたいわけではない

企業が見ているもの

→「自社の成長に貢献できそうか」

「活かせる部署はあるか」

“やりたい”は大切だが、そこに至るプロセスまで考えているか。

やりたいことをすぐに、は稀。“組織“というものを理解できてる？

志望動機の具体性から見ることができる。

# 勘違いアピール

貴社の「○○」が幼い頃から大好き！

貴社で学ばせて欲しい！

人事の人柄に惚れた！

私は1位を取った人間だ！

こんなすごい体験をした！

英会話が得意です！

簿記1級を取得しました！

社会貢献したい！

# 勘違いアピール

貴社の「〇〇」が幼い頃から大好きで、  
いつまでもファンでいてください

「営利組織の中で協調的に成果を上げていく」  
ということと関係のないアピールをしても、  
企業には響かない。

こっちは日本語が得意で、  
知識があるのはわかるけど…

英会話が得意で、  
語学だけでは仕事できないし

社会貢献が得意で、  
公務員になれば？

## 勘違いアピール

貴社の「〇〇」が幼い頃から大好き！

貴社で学ばせて欲しい！

人事の人柄に惚れた！

私は1位を取った人間だ！

こんなすごい体験をした！

英会話が得意です！

簿記1級を取得しました！

社会貢献したい！

・・・既存の商品ではなく新たに生み出す姿勢

・・・学ぶことは当たり前。その先は？

・・・個人に依存しない、会社への興味

・・・そこにいたるプロセスは？

・・・体験したことではなく、自分が何をしたか

・・・資格は働くツールでしかない。人柄は？

・・・会社は営利団体。まず会社に貢献すべき。

# 面接で見ているもの

面接官が見ているもの

「一緒に働きたいかどうか」



面接を通じて、自社の仕事や環境に合うかどうかを見極めていく

- 
- ✓ 提出した書類の内容だけに固執しない
  - ✓ 「型」を意識し過ぎると、“らしさ”が見えなくなる
  - ✓ 営利組織に響くアピールが重要

# 本日のメニュー

- ① 面接の心構え
- ② 面接の誤解
- ③ 面接の種類とポイント**
- ④ 面接で差別化するには

# 面接とは

応募者と企業とが対面で、質問を通して行う選考。

## <グループ面接>

複数名の応募者と1名ないし  
複数名の面接官とで行う面接。



グループの人数は、おおよそ4～6人。  
面接官の人数は企業により違う。

## <個人面接>

ひとりの応募者と1名ないし  
複数名の面接官とで行う面接。



面接官の人数は企業により違う。

# それぞれの面接で見ていること

**対面 or オンライン**

## <グループ面接>

- ・社会人としてやっていけそうか
- ・会社の雰囲気合うか

## <個人面接>

- 【人事面接】社風に合いそうか
- 【上長面接】部下にしたいか
- 【役員面接】将来に期待できそうか

**※同じ質問でも、意図しているものは異なる。**

# グループ面接



複数名の応募者と、  
1名ないし複数名の  
面接官とで行う面接。

## 面接時のポイント

- ①話しすぎない。  
一人あたりの持ち時間は短い。**時間配分**に注意。
- ②同席者と比較しない。  
**全員合格もあれば**、全員不合格もある。
- ③話している人を見る。  
面接官だけでなく、受験生同士も**人の話を聞く姿勢**。

面接官は、短い時間で学生を見極めなければならない。  
第一印象、やり取りや話し方など**表面的な情報に左右されやすい**。

# 個人面接

## 面接時のポイント



ひとりの応募者と  
1名ないし複数名の  
面接官とで行う面接。

- ① **キャッチボールを意識**  
会話がはずむほど、好印象に捉えられやすい。
- ② **やる気、熱意**  
表情や言葉の抑揚など、表現を最大に。
- ③ **準備(自己分析、会社研究)**  
できる限り具体的に。そのための準備は怠らない。

回数は企業により異なる。  
選考だけど、逆質問などを通して、自分も選ぶつもりで。

# 対面とオンラインの共通点

- ✓ 身だしなみ
- ✓ 時間管理
- ✓ 話す内容

**基本は同じ、が無難**

- 自宅で緩まない
- 画面に映らないところも気を配る。

但し、  
オンラインは「環境整備」が重要。

- PCの性能
- 通信環境
- 机やいすの配置
- 部屋の状況(背景や同居人など)  
※初めてのツールを使う場合は、事前に練習をしておこう。

# 対面とオンラインの違い

距離を縮めるなど以外に大きな違いが。

## <対面>

「発言以外」のその人の持つ雰囲気わかる。

- ✓ 弱いエピソードでも、**個性や第一印象などでプラス評価になることも。**
- ✓ 雰囲気や第一印象が悪いと、**発言が良くてもマイナスになることも。**

## <オンライン>

雰囲気に惑わされず、その人の本質が見えやすい。

- ✓ 個性などの良し悪しが見えづらいため、**経験などの評価が中心になる。**
- ✓ 個性や第一印象をアピールしたい場合、**対面以上の強調が必要。**

※オンラインは、「接続されるといきなり目の前に面接官」を心得ておくこと。

# オンライン面接ならではの注意点①

## ① 視線を固定する



- 相手が目の前に居ないと視線が泳ぎやすい
- 何かを読んでいると、結構バレやすい。

## ② リアクションは3割増



- 小さいリアクションは相手に伝わらない
- 表情の変化やうなずきなどは大きめを意識する

## ③ ハンドアクションは胸より上で



- カメラで写るのは胸から上
- ハンドアクションで伝える場合は顔の近くまで持ってきて行う

## オンライン面接ならではの注意点②

### ①発話の最初と最後を明確に

話し始め、話し終わりが不明瞭になりやすい。

### ②声の高さを意識

マイクを通すと音声が籠りやすい  
いつもよりワントーン高く、明瞭に話す。

### ③話の途中で話しださない



相手の発言が終わったのを  
確認してから話したす事を  
通常の面接以上に意識。

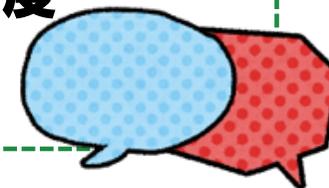


➤聞き取れなかった時は？

質問OK。

曖昧なまま答えないように。

「音声聞き取れなかったため、恐れ入りますが●●の部分からもう一度よろしいでしょうか？」



# 面接準備の基本

**提出書類を書く時から始まっている！**



**作成段階での徹底した深掘りが重要。**

**<準備(例)>**

**自己分析:具体的な強みや活かせる経験**

**その仕事をしたい具体的な動機**

**会社研究:その会社でなければならない理由**

**その会社で、どう活躍できそうか**

**書類作成時や準備段階で、  
できる限り詳細に書き出し、言語化しておくこと。**

## 面接ポイントUPのヒケツ

- ✓ **最初の挨拶は、一番元気に。**
- ✓ **自己紹介に個性を。**
- ✓ **最初の雑談は緊張をほぐす場。**
- ✓ **わからない質問は必ず聞き返す。**
- ✓ **無言禁止。**
- ✓ **(面接の最後に聞かれる)逆質問は必須。**



## 面接ポイントUPのヒケツ①

✓ 最初の挨拶は、一番元気に。

最初に大きな声を出すことで緊張がほぐれる。

✓ 自己紹介に個性を。

自己紹介は最初に行うもの。自分らしさをエッセンスに。

✓ 最初の雑談は緊張をほぐす場。

「緊張してる？」には正直に。「緊張」はマイナス評価ではない。



## 面接ポイントUPのヒケツ②

✓ **わからない質問は必ず聞き返す。**

わからないまま答えると、求めていない回答になっているかも。

✓ **無言禁止。**

考えればわかりそうなことは「少し時間をいただけますか？」

考えてもわからないことは「わかりません。勉強しておきます」

✓ **(面接の最後に聞かれる)逆質問は必須。**

質問がないと、「興味がないのでは」と思われてしまう。

必ず、質問を準備して臨もう！

# 話すことは得意ですか？

**日本人の95%が話すのが苦手！**

日本の教育の中で、読み書きは習っても、  
話すことは習わない。  
最近でこそやり始めた学校もあるが、  
充実しているとは言い難い。

## 人前で話すとあがってしまうと言う人は？

- ① 場馴れしていない。
- ② プレッシャーを感じるから。
- ③ 準備・練習不足。

**「あがり症ではない＝緊張しない」  
わけではない。**

**皆、緊張はしている。緊張とどうつき合うか。**

# うまく話せない



会話もそれほどうまく  
できないのだけど・・・

**会話のうまさを競う場ではない！**



職業には様々な種類があるように、

**「うまく話せること」を求める企業もあれば、そうでない企業もある。**

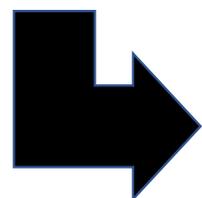
**あなたの誠意(一生懸命さ)を評価してくれる企業もある！**

**重要なことは、「あなたらしさ」が伝わり、  
「それを評価してもらえる」こと。**

## 少しでもよくするためには？

「緊張しない方法を教えて」

「上手く話す方法を教えて」



日頃からの訓練しか無い。

- ①友人・知人へ積極的に話しかける。
- ②バイト先などの年の離れた人へ話しかける。
- ③インターンシップや説明会などで、初めての人に話しかけてみる。
- ④キャリア支援室で面接練習をする(面談でもOK)。

# 本日のメニュー

- ① 面接の心構え
- ② 面接の誤解
- ③ 面接の種類とポイント
- ④ **面接で差別化するには**

## 面接のはじめ

**「まず自己紹介をお願いします。」・・・と言われたら？**

- ① 「〇〇大学〇〇学部〇〇学科の〇〇と申します。よろしくお願いします。」
- ② 「〇〇大学から参りました〇〇です。よろしくお願いします。」
- ③ 「〇〇大学〇〇学部〇〇学科の〇〇と申します。ゼミでの専門テーマは〇〇で、これまで～～を学んできました。よろしくお願いします。」
- ④ 「〇〇大学〇〇学部〇〇学科の〇〇と申します。大学では△△サークルに所属。趣味はひとりキャンプです。勉学も遊びも精一杯やっています。よろしくお願いします。」

**どれが良い？**

## 差別化できるポイント

ここまでのポイントはできている上で  
差別化するには

- ① 将来像の差別化
- ② 見ている世界観の差別化

**特に「大手」「有名」企業は、しっかり対策を！**

# 将来像の差別化



あなたの10年後、  
20年後のなりたい姿  
を教えてください

…どう答える？

会社として、「なってもらわないと困る」将来像  
しかも“10年”もかけてなるもの？

私は、業務を一通りできるよう  
になり、上司や後輩、お客様から  
信頼される人材になります！



(営業であれば) 周りやお客様の信頼を  
勝ち得たのち、その知見を活かし、新たな  
商品開発や新規事業に参加し、より貴社  
が市場を広げられるよう貢献したいです！

より具体的なターゲット  
や自身の姿が表現さ  
れると尚よし

**遠い未来像は、“できる社会人”としてさらにやりたいことを語る**

# 見ている世界観の差別化



当社へ入ってやってみたいことを教えてください

…どう答える？

私は、貴社の〇〇という商品の素晴らしさをもっと多くの人に知ってもらえるよう貢献します！



認知度のある商品はすでに古い商品。これからの若手に期待するのは、新たな市場開拓。



市場において、〇〇（地域や年齢層など）で〇〇の課題を感じています。貴社の技術力を活かし、さらなる市場開拓をしてみたいです！

有価証券報告書やwebサイトなどから見える企業課題を把握

あなたに“期待感”が持てるか。情報収集力も試されている

# <面接でよく聞かれる質問①>

## 【1】自分自身について(人間性)

- 1.自己紹介をお願いします。
- 2.あなたの強み・長所を教えてください。
- 3.あなたの弱み・短所を教えてください。
- 4.学生時代で最も頑張ったことを教えてください。
- 5.頑張れた理由は何ですか。
- 6.学生時代に出した成果を教えてください。
- 7.卒業研究の内容を教えてください。
- 8.アルバイトの内容を教えてください。
- 9.課外活動の内容を教えてください。
- 10.サークルやクラブ活動の内容を教えてください。
- 11.属している組織でのあなたの役割を教えてください。
- 12.リーダーシップを取った経験はありますか？
- 13.まわりの方のあなたへの評価を教えてください。
- 14.学生時代に学んだ事は何ですか。
- 15.自分の大学生活を一言で表してください。
- 16.成功体験を教えてください。
- 17.失敗体験を教えてください。
- 18.今まで一番感動したことを教えてください。
- 19.今までで一番うれしかったことは何ですか。
- 20.今までで一番悔しかったことは何ですか。
- 21.あなたが一番長く続けたことは何ですか。
- 22.〇〇大学に入った理由を教えてください。
- 23.履修した中で、最も有意義な授業を教えてください。
- 24.〇〇研究室に入った理由を教えてください。※理系院生
- 25.休学/留年した理由を教えてください。
- 26.趣味を教えてください。
- 27.尊敬する人を教えてください。
- 28.今まで一番感動したことを教えてください。
- 29.あなたの大切にしている言葉を教えてください。
- 30.あなたの夢を教えてください。
- 31.今後のキャリアプランを教えてください。
- 32.5年後、10年後の自分について教えてください。
- 33.死ぬときに何を考えるといますか。

出典:就活の未来「【完全保存版】就活で面接でよく聞かれる質問を100個まとめてみました。」より

## 【2】応募企業について(志望)

- 34.あなたにとって仕事とは何ですか。
- 35.仕事で大切だと思うこと何ですか。
- 36.仕事のやりがいは何だと思いますか。
- 37.仕事を通じてどのように成長したいですか。
- 38.仕事とプライベートはどちらが大切だと思いますか。
- 39.当社の業界に興味を持ったきっかけを教えてください。
- 40.当社の業界を志望する理由を教えてください。
- 41.当社の業界の存在意義は何だと思いますか。
- 42.当社の業界に必要なものとは何だと考えていますか。
- 43.当社の業界は今後、どうなっていくと思いますか。
- 44.当社を志望する理由を教えてください。
- 45.当社に興味を持ったきっかけを教えてください。
- 46.当社の印象/イメージを教えてください。
- 47.当社の理念や、ビジョンについてどのように考えていますか。
- 48.当社の強みや事業戦略についてどのように考えていますか。
- 49.当社のサービス、商品の魅力を教えてください。
- 50.当社の弱みはどこだと思いますか。
- 51.あなたが入ることによって、当社は何が変わりますか。
- 52.あなたの強みを当社でどのように生かしますか。
- 53.当社に入ってやりたいことを教えてください。
- 54.当社から最も何を得たいですか。
- 55.この職種を希望する理由を教えてください。
- 56.この職種はどのような仕事だと考えていますか。
- 57.この職種で最も大切なものは何だと思いますか。
- 58.当社の志望順位は何番目ですか。
- 59.他にどのような企業を受けていますか。
- 60.もし当社に落ちたらこの企業にいきますか。
- 61.大企業としてのデメリット(転勤、年功序列等)に関してどのように考えていますか。
- 62.ベンチャー企業としてのデメリット(不安定等)に関してどのように考えていますか。
- 63.残業はありますが、どのように考えていますか。
- 64.土日勤務することも稀にありますが、どのように考えていますか。
- 65.一生、当社で働きたいと考えていますか。
- 66.結婚しても仕事は続けたいと考えていますか。※女性の方が中心
- 67.出産後も仕事は続けたいと考えていますか。※女性の方が中心

## < 面接でよく聞かれる質問② >

出典：就活の未来「【完全保存版】就活で面接でよく聞かれる質問を100個まとめてみました。」より

### 【3】能力をはかる(スキル・考え方)



「なんでこんな変な質問するの？」

**用意された答えばかりでは、あなたのことがわからないことも多いから。**

➡ **あなたのことをしっかり理解しよう  
としてくれているということ。**

**どんな質問が来ても慌てず、落ち着いて、  
自分らしい回答をしよう。**

- 68.パソコンのスキルを教えてください。
- 69.語学のスキルを教えてください。
- 70.TOEICの点数を教えてください。
- 71.研究成果を出してください。※研究室
- 72.プログラミングスキルを教えてください。 ※エンジニア
- 73.開発言語、開発環境を教えてください。
- 74.ポートフォリオを見せてください。 ※デザイナー
- 75.デザインスキル(フォトショップ、イラストレーター等)を教えてください。 ※デザイナー
- 76.普段、情報収集をどの媒体で行なっていますか。
- 77.最近、気になるニュースを教えてください。
- 78.最近読んだ本を教えてください。
- 79.その本で何を学んだのか教えてください。
- 80.〇〇という書籍は何部売れると思いますか。
- 81.〇〇にキャッチコピーをつけてください。
- 82.今、世界で〇〇をしている人は何人いるでしょう。
- 83.1000万円あるとしたら、何に使いますか。
- 84.〇〇の売上を伸ばすためにはどのような施策が考えられますか。
- 85.〇〇の入場者数を増やすためにどのような施策が考えられますか。
- 86.無人島に3つ持っていくなら何を持っていきますか。
- 87.総理大臣になったら日本にどんな施策を行いますか。
- 88.活躍するビジネスマンの条件とは何だと思えますか。
- 89.これから成功するビジネスは何だと思えますか。
- 90.不景気の原因は何だと思えますか。
- 91.インターネットによって、今後何が変わりますか。
- 92.コミュニケーションはどのように変わっていますか。
- 93.ソーシャルメディアを使って何ができるようになりましたか。
- 94.一つ夢が叶うとしたら何を願いますか。
- 95.今日の面接で学んだこと、成長したことは何ですか。
- 96.本日の面接は何点だったか教えてください。
- 97.面接後、何をしますか。
- 98.あなたのことをどのように評価していると思えますか。
- 99.最後に何か質問はありますか。
- 100.あなたは今日、この場で就職活動をやめることはできますか？

# 逆質問

## <企業側のふたつの目的>

- 応募者が疑問や不安を持っていないか確認すること。
- 学生の「仕事への感度」「自社への興味レベル」「入社意欲」など真意を探る。

## <学生側のみつつの目的>

- 不明点をなくす。
- 企業のカルチャー(雰囲気や働き方)を知る。
- 自身の積極性や前向きさをアピールする。

## 逆質問の注意点

### 【NGな質問】

- ① 聞くべき相手を間違えている質問
- ② 「条件」「待遇」に関する質問
- ③ 企業ホームページを見れば答えがわかる質問
- ④ 抽象的な質問
- ⑤ 細かく突っ込みすぎる質問

「条件」や「待遇」は、説明会やOBOG訪問で確認しよう。「待遇ばかり気にする学生なのかな？」と思われないように。



### 【逆質問で聞いてみよう】

- ① その面接官しか答えられない質問
- ② 従業員の普段の仕事ぶりや関わり方、人柄など

## 逆質問(例)

- ✓ 職場の一日の流れを教えてください。
- ✓ 勤務時間以外で職場の人同士の交流はありますか？
- ✓ 仕事でやりがいを感じる事、辛かった経験を教えてください。
- ✓ 経営者や社長から、みなさんはどんなことを求められていると感じますか？
- ✓ みなさんが、日頃大切にしていることは何ですか？
- ✓ ○○さん(面接官など)の将来の目標や夢を教えてください。
- ✓ 仕事や仕事以外での、上司や経営者のみなさんとの関わりはどのような感じですか？
- ✓ 貴社で活躍されている方の共通点はどんなものでしょう。
- ✓ などなど

※「働く環境の調べ方講座」で伝えたものです。

**前回(11/5)「自分らしい働き方ができる環境の探し方」の質問も参考に。**

# 話し方チェックリスト

- ◆ 面接練習や、実際の面接の振り返りに。
- ◆ 面接前の準備に。

**「準備」「振り返り」は、面接力UPの必須手段！**

**<話し方チェックリスト>**  
 話を聞いて、当てはまるところに○を付けましょう。  
 気になったところはコメント欄に書いてあげよう。

		出来ている ←			→ 改善が必要	コメント
外見	服装はだらしないか	4	3	2	1	
	髪型は落ち着きがあるか	4	3	2	1	
	化粧は派手ではないか	4	3	2	1	
	背筋はまっすぐ張っているか	4	3	2	1	
	目線はまっすぐ相手をみているか	4	3	2	1	
話し方	表情は豊かか	4	3	2	1	
	適切な身振り手振りか	4	3	2	1	
	発声、発音は明瞭で分かりやすいか	4	3	2	1	
	話すスピードはちょうどよいか	4	3	2	1	
	話し方に緩急があり、飽きないか	4	3	2	1	
	適度な間は取れているか	4	3	2	1	
	目線は相手を見ているか	4	3	2	1	
	相手の反応を見ながら変化を付けられているか	4	3	2	1	
場の空気を読み、笑いやアドリブを入れられるか	4	3	2	1		
内容	長すぎないか	4	3	2	1	
	簡潔で分かりやすいか	4	3	2	1	
	言いたいことは伝わっているか	4	3	2	1	
	要点は絞れているか	4	3	2	1	
話し手						聞き手

## 最後に・・・

### 面接の心得

- ① 何度も落ちることを覚悟しておく。
- ② 第一志望から受けない。
- ③ 毎回、面接内容を振り返る。
- ④ 相手は歳上なだけの同じ「人間」。
- ⑤ 準備を怠らない。

**振り返りや準備は、キャリア支援室を利用しよう！**

ひとと話すことで見えるものもある。  
自分ひとりで悩まずに。  
就職や将来の相談は「就職・キャリア支援室」へ

次回、12月1日(月)

「“出遅れた？”そんな人のための“ココから”スタート」講座

お楽しみに！

**お疲れ様でした！**